

■PS2 用ソフト「ナムコミュージアム アーケード HITS!」収録タイトル概要(16タイトル)

ゲーム画面	タイトル/ゲーム内容	ゲーム画面)	タイトル/ゲーム内容
	パックマン(1980年発売) “パックマン”を操って、迷路内に置かれたクッキーを取るアクションゲーム。全て取るとクリアとなり次の面へ進む事ができる。追いかけてくるゴースト達に触れられてしまうとミスとなってしまいが、パワークッキーを取ると一定時間だけ立場が逆転、ゴースト達をやっつける事ができる。日本を始め世界各国で好評を博し“最も成功した業務用ゲーム機”としてギネスブックにも掲載されている。		ミス・パックマン(1981年発売) 全世界にブームを巻き起こしたパックマンの続編として、アメリカで登場したのが「ミス・パックマン」。プレイヤーはリボンの付いた“ミス・パックマン”を操作して迷路内のクッキーを取っていく。基本的なルールは変わらないが、様々なバリエーションの迷路や、動くフルーツなどの変更点もある。
	ギャラガ(1981年発売) 宇宙空間を飛び回る敵機・昆虫型エイリアンの“ギャラガ”を撃ち落とすシューティングゲーム。ボスギャラガの放つトラクタービームに捕まった自機を助けると、2機合体した『デュアルファイター』となって大幅にパワーアップすることができる。数面ごとに現れるボーナス面『チャレンジングステージ』も特長的。		ギャラクシアン(1979年発売) 編隊を組んで襲い掛かってくる“ギャラクシアン”を撃ち落とすシューティングゲーム。アーケードゲームとして発表された際、カラーで表現された画面や、滑らかな曲線を描いて飛び敵機など、当時としては画期的な美しさが話題となった。
	ディグダグ(1982年発売) 主人公を操作して地中を進み、敵をやっつけるアクションゲーム。ポンプで破裂させるか、上から岩を落として、全ての敵を倒すとクリアとなる。印象的な色彩や、“ブーカア”、“ファイガ”などかわいらしいキャラクター達はもちろん、シンプルながら奥深く戦略性のあるゲーム性も特長。	 	ポールポジション (1982年発売) ポールポジション II (1983年発売) 斜め後ろから見下ろす視点を採用したレーシングゲーム。発表当時は上空から見下ろした平面的なレーシングゲームが主流で、パースの付いた立体的な表現は驚きをもって受け入れられた。ビデオゲームではなく、ハンドルのついた筐体で提供され、実車さながらのテクニックを応用することもできた。続編「ポールポジション II」では、走行可能なコース数が4つへと増加した。
	ローリングサンダー(1986年発売) 主人公“アルバトロス”を操作して、悪の組織に潜入するスクロールアクション。拳銃を片手に、同僚の諜報員・レイラを助け出すべく秘密結社の繰り出す罠に立ち向かう。様々なアクションやステージ間のデモシーンなど、スパイ映画さながらの演出も魅力。		ラリーX(1981年発売) 広いマップ上のあちこちに配置されたフラッグを集めるレーシングアクション。岩やレッドカー(敵車)を避けながら、全てのフラッグを集めるとクリア。発表当時には珍しかった4方向スクロールを採用して、迷路のようなコースを自在に走る事が可能。
	ボスコニアン(1981年発売) 宇宙空間で自機を操作して、敵を攻撃するシューティングゲーム。空域内に存在する敵の基地を全て破壊するとクリア。8方向スクロールや、ショットボタンを押すと前後に同時に発射されるミサイル、さらに合成音声による演出が特に印象的な一作。		ドラゴンスピリット(1987年発売) 主人公アムルの化身・ブルードラゴンを操って、女王アリーシャを救うために戦う、縦スクロールシューティングゲーム。敵から入手するアイテムで、攻撃をパワーアップすることができる。

ゲーム画面		ゲーム画面)	
	<p>スカイキッド(1985年発売)</p> <p>横スクロールのシューティングとしては珍しい、自機が左方向へ進んでいくシューティングゲーム。ポップな色使いや、2人同時プレイ、無敵時間のある宙返り、さらに墜落からボタン連打で復活できるシステムのおかげで、ワイワイと楽しむ事ができる。</p>		<p>ゼビウス(1983年発売)</p> <p>1982年に発表された縦スクロールのシューティングゲーム。空中の敵と、地上の敵へ別々の攻撃手段を持つというスタイルは、その後長く縦スクロールシューティングゲームのスタンダードの一つとなった。多数登場する敵の精緻な動き、美しく広大なマップ、印象的なBGMとサウンド、そして創り込まれた世界観と隠された謎の数々は、今も多くのプレイヤーの心をつかんで離さない。</p>
	<p>マッピー(1983年発売)</p> <p>主人公・マッピーを操って、ニヤムコー家の妨害をかわしながら、盗まれた品物を取り戻すスクロールアクション。レバーで左右へ動き、上下の移動はトランポリンを使う独自のアクション性と、個性的なBGMが大きな特長。</p>		<p>ギャラガ'88(1988年発売)</p> <p>シューティングゲーム「ギャラガ」の続編。襲い来るエイリアン・ギャラガを撃ち落とすゲーム性はそのままに、さらにバリエーション豊富な敵やアイテム集め、ステージ分岐、自機のさらなるパワーアップなどを美しいグラフィックでまとめ上げた秀作。</p>
	<p>パックマニア(1987年発売)</p> <p>大ヒットした「パックマン」のゲーム性を受け継ぎ、フィールドやキャラクター全てを立体表現したアクションゲーム。マップの多彩さに加え、パックマンがジャンプしてゴーストを避けることができるようになった点が大きな特長。</p>		